

第2次高松市創造都市推進ビジョンにおける 令和3年度の主な実績について（概要）



主な成果について（1）

No.	成果指標	令和3年度実績値	現況値		現況値 (第2次ビジョン掲載値)
			前年度からの上昇率	現況値からの上昇率	
1	瀬戸内国際芸術祭来場者数 ※高松市内	-	-	-	約231,000人
2	瀬戸内国際芸術祭（外国人割合）※アンケート調査	-	-	-	13.4%
3	サンポート高松トライアスロン観客数	(新型コロナウイルス感染症の影響により中止)	-	-	38,500人
4	高松国際ピアノコンクール観客数	-	-	-	7,180人
5	創造都市推進局Facebookページ いいね！数	5,070人	100.4%	123.7%	約4,100人
6	市民満足度調査において、高松市に愛着を「感じる」「やや感じる」と回答した割合	86.1%	105.4%	105.3%	81.8%
7	市民満足度調査において、今の高松市が「住みよい」「まあまあ住みよい」と回答した割合	90.8%	102.6%	105.8%	85.8%
8	市民満足度調査において、これからも高松市に「ずっと住み続けたい」「住み続けてもよい」と回答した割合	88.4%	102.9%	103.0%	85.8%
9	市民満足度調査において、高松市の市政に関心が「ある」「ややある」と回答した割合	64.8%	105.5%	97.3%	66.6%
10	こども未来館来館者数	81,772人	97.0%	151.4%	約54,000人
11	栗林公園来園者数	306,186人	85.2%	43.1%	約710,000人
12	屋島山上入込客数	375,232人	111.5%	74.0%	約507,000人
13	高松城跡（玉藻公園）入園者数	79,634人	96.0%	33.5%	約238,000人
14	女木島来場者数	72,013人	116.1%	48.7%	約148,000人
15	塩江温泉郷来場者数	31,986人	97.4%	45.7%	約70,000人

主な成果について（2）

令和3年度実績についての概要

測定可能な11の指標のうち、7の指標が前年度を上回っており、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により影響を受けた令和2年度に比べて回復傾向にある。

一方で、下表に掲げる来館者数等の成果指標について、第2次創造都市推進ビジョンに掲げる現況値を大きく下回っているが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、臨時休館等の措置や行動制限の影響を大きく受けた令和2年度に比べて、回復傾向にある。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた主な成果指標

成果指標	令和2年度 実績値	元年度からの 上昇率		現況値からの 上昇率		令和3年度 実績値	2年度からの 上昇率		現況値からの 上昇率	
こども未来館来館者数	84,258人	68.4%	↘	156.0%	↗	81,772人	97.0%	↘	151.4%	↗
栗林公園来園者数	359,199人	49.5%	↘	50.6%	↘	306,186人	85.2%	↘	43.1%	↘
屋島山上入込客数	336,510人	63.3%	↘	66.4%	↘	375,232人	111.5%	↗	74.0%	↘
高松城跡（玉藻公園）入園者数	82,966人	36.2%	↘	34.9%	↘	79,634人	96.5%	↘	33.5%	↘
女木島来場者数	62,015人	32.3%	↘	41.9%	↘	72,013人	116.1%	↗	48.7%	↘
塩江温泉郷来場者数	32,852人	49.2%	↘	46.9%	↘	31,986人	97.4%	↘	43.7%	↘

ビジョン掲載事業の実績概要について（1）

範囲	こどもプロジェクト (全12指標)	工芸プロジェクト (全6指標)	食プロジェクト (全5指標)	交流プロジェクト (全45指標)
上昇 (上昇率 \geq 101%)	5 【4】	3 【2】	1 【1】	13 【11】
横ばい (99% $<$ 上昇率 $<$ 101%)	0	0	1 【1】	2 【1】
下降 (上昇率 \leq 99%)	6 【6】	1 【0】	0	8 【7】
測定不可	1 【1】	2 【2】	3 【3】	22 【14】

※1 【 】内は、実施実績（数値）に対して、新型コロナウイルス感染症の影響があった事業数

※2 「実施実績」が2種類以上ある指標の取扱いについては、以下の実施実績値を採用

●こどもプロジェクト

9.こども未来館学習体験事業 → 「延べ人数」

●工芸プロジェクト

1.伝統的ものづくり学校巡回教室 → 「参加者数」

2.伝統的ものづくり親子体験教室 → 「参加者数」

●食プロジェクト

4.市場特別開放事業 → 「来場者数」

5.市場D E自由研究事業 → 「参加者数」

●交流プロジェクト

7.ため池景観整備維持管理事業 → 「補助金」

13.誘客促進事業 → 「観光関連施設等利用者数」

16.高松まちかど漫遊帖 → 「延べ参加者数」



主な実施実績の概要について (2)

こども

恵まれた地域資源の中で創造力を育む

7 こども未来館わくわく体験事業

継続

実施実績		上昇率	令和3年度における成果	令和4年度事業内容	コロナ影響とその対応
【延べ人数】		593.7%	新型コロナウイルス感染症の影響で公募プログラムが3回中止となるなど、コロナ前に比べ参加者数は減少しているが、開館5周年目となった昨年度のこども未来館まつりでは、参加者数が過去最多となった。 ・公募プログラム 307人 ・こども未来館まつり 1,065人 ・遊び体験プログラム 314人	新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、子どもの夢や想像力を育み、健やかな成長に資するような体験イベントなどを実施する。	状況に応じて判断することになるが、消毒や換気の徹底を徹底し、利用者の安全性の確保に努め、概ね実施予定である。
平成29年度	4,833人				
平成30年度	5,550人				
令和元年度	4,367人				
令和2年度	284人				
令和3年度	1,686人				



わくわく体験事業の様子



主な実施実績の概要について（3）

工芸

伝統・芸術・デザインのカで新しい未来を拓く

2 伝統的ものづくり親子体験教室		継続			
実施実績		上昇率	令和3年度における成果	令和4年度事業内容	コロナ影響とその対応
【参加者数/回数】		(参加者数) 157.1%	<p>昨年度同様、1日1講座とし、感染症対策を講じながら実施をしていたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、6コース開催予定のところ、1コースは中止となった。</p> <p>参加者への満足度調査では、事業開始以来最高となった令和2年度に次ぐ高い評価となり、「初めて知った」「楽しかった」との声もあることから、伝統的ものづくりにふれあい、学ぶ体験の場とすることができており、理解や関心を深めることができた。</p>	<p>親子で地域の歴史・文化と共に受け継がれてきた伝統的ものづくりを学び体験することで、地域の資源としての文化やものづくりについての理解と関心を深めるとともに、内外へ発信出来る人を増加させることが出来るよう、継続して実施する。</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大の影響により、6コース開催予定のところ、1コースは中止となった。</p>
平成29年度	230人/8回				
平成30年度	300人/12回				
令和元年度	326人/12回				
令和2年度	161人/12回				
令和3年度	253人/10回				



伝統的ものづくり親子体験教室の様子



主な実施実績の概要について（4）

食

豊富な食文化と異文化との融合

5 市場DE自由研究事業		継続			
実施実績		上昇率	令和3年度における成果	令和4年度事業内容	コロナ影響とその対応
【実施回数／参加者数】		-	<p>当日受付での検温及び手指消毒の実施、マスク着用の励行、例年行っていた試食を取りやめる等の感染防止対策を講じたほか、規模を半分に縮小して事業を実施した。</p> <p>花き部：7月22日7：30～10：30 参加者数：12組24人</p> <p>青果部：7月23日6：30～9：30 参加者数：14組29人</p> <p>水産物部：7月31日5：45～9：00 参加者数：14組32人</p> <p>計3回40組85人で開催</p>	令和3年度においては、各部1回の開催に対して2倍以上の応募があったため、令和4年度は各部2回の計6回実施で検討する。	新型コロナウイルス感染症対策のため、例年に対して規模を半分に縮小して事業を実施した。
平成29年度	6回／180人				
平成30年度	6回／181人				
令和元年度	6回／162人				
令和2年度	中止				
令和3年度	3回／85人				



花き部



水産物部



青果部

主な実施実績の概要について（5）

交流

地域のコトを通して世界的な交流へ

27 高松城跡等整備事業

継続

実施実績		上昇率	令和3年度における成果	令和4年度事業内容	コロナ影響とその対応
【玉藻公園入園者数】		(参加者数) 96.0%	披雲閣（蘇鉄の間）耐震補強工事、 艮櫓改修工事を完了した。令和2年 度から新型コロナウイルス感染症拡 大の影響により、桜御門復元整備工 事の進捗の遅れが生じたため、同工 事の期間を令和4年6月まで繰り越 した。また、月見櫓改修工事の実施 設計を作成した。さらに、「史跡高 松城跡保存活用計画」を策定した。	月見櫓改修工事を実施する とともに、披雲閣（大書 院）耐震補強工事の実施設 計を作成する。桜御門復元 整備工事しゅん工に伴う内 堀仮設ヤード撤去工事を 行う。	新型コロナウイルス感染症 の影響により、来園者 数の回復がどこまで進む か懸念される。また、史 跡内で実施する工事等へ の影響も懸念される。 なお、入園に当たっては、 手指消毒や検温など適切 な感染症対策を継続する。
平成29年度	228,385人				
平成30年度	202,161人				
令和元年度	229,439人				
令和2年度	82,966人				
令和3年度	79,634人				



桜御門竣工の様子



（1）活動方針

目的：懇談会での議論を懇談会で終わらせないように、U40のミーティングから市民の間で水面のように議論が生まれていくことを目指す。

活動：①高松を知る ②メンバー間でコミュニケーションをする ③懇談会以外で考えを集める

（2）現在の活動



アンケートの目的

高松市創造都市推進懇談会（U40）が「若者」と「市政」のつなぎ役となり、社会において少数派である40歳以下の若者世代の意見を、高松市政に届けるために実施する。

アンケート

WEBフォーム

実施概要

テーマ：『若者がつける！高松市通信簿』

期間：7月13日（水）から8月下旬まで

対象：高松市在住の方や通勤・通学する方で、40歳以下の方

設問：高松市の魅力、満足度、住みやすさ等について（10点満点で採点）



11月のU40会議最終回で、市長に、アンケート結果を報告予定

「ふらっと仏生山」とは？

市民が集い交流するスペースと、身近な場所で行政サービスを提供する総合センター機能を持つ複合施設
 開設：令和4年3月1日～

施設のコンセプト

健康づくりに関する体験やイベント等を通じて人や地域の活力・魅力を高める交流が生まれるよう、病院などの周辺施設や保健センター等だけでなく、地域とも一体となり、市民一人ひとりの健康力向上につながるきっかけの詰まった場所となることを目指す。

買って・つくって・食べて体験！おいしい健康

気軽につづく！動いて感じる健康



高松市HPより参照

階数	機能	
2 F	健診エリア・会議室など	
1 F	行政サービス	交流スペース
	総合センター 地域包括支援センター 保健センター	イベントスペース 調理室・会議室 屋外広場・交流広場

各種イベント

- ランチタイムに、毎日、日替わりでキッチンカーやお弁当を販売
- フラダンスや英会話・料理教室などの各種カルチャー教室を開催
- その他定期的なマルシェや各種地域イベントも開催